
ひとかけらの月をさがして

美奈

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ひとかけらの月をさがして

【コード】

N0391A

【作者名】

美奈

【あらすじ】

蘭の携帯電話に一本の非通知電話が…それは新一からの電話だった

p r r . . .

蘭の携帯に一本の電話が入った。

非通知 もしかして新一？

「も、もしもし？」

「よお、蘭。久しぶり。」

「ど、どうしてたのよ？電話もよこさないで！」

1 回彼の声を聞きたび増えてゆく、月のかけら・・・でも少し割れてゆく・・・

「悪い、手が離せなくてさ。今ちょっと切りがついたと。」

「・・・まだ・・・帰れないの？」

「ああ。当分は・・・。」

「だったらあきらめて帰ってきちゃえば？」

「バー口。んなことできるわけねーだろ。俺は・・・」

「俺は探偵なんだ。んなかつこ悪いことできつかよ。でしょ?」

「わかってんじゃねーか。」

「いつものことじゃない。耳にたこよ。」

こんな何気ない会話でも増えてゆく、月のかけら・・・でもやっぱ

り少し割れちゃって・・・

「無理しないでね？」

「ああ。わかってる。んじやな！」

いつもいつも私はかき集め続けて、でもいつも割れちゃって・・・

それでも私は集め続ける。

貴方と話す度、どんなにかけらが割れてしまっても

どんなに苦しくても

私は集め続ける・・・

夢のかけら・・・

月のかけら・・・

貴方のかけら・・・

そして信じてる・・・

すべてを集め終わったとき、私の願いは叶う。

すべてを集め終わったとき、貴方に想いが届く。

すべてを集め終わったとき、貴方は帰ってくる。

信じてるから……。

ずっと信じてるから……。

だから早く帰ってきて……ね？

(後書き)

戯言

これはですね、一時期、第2ホームページを作ったときにフリーにした小説です。

潰れたのでこっちに投稿してみました。

なんか私が書く短編って、コナンか新蘭しかない気がするんだよねえ。

コナン「そんなことねーぞ？前、キッドと俺が入れ替わったじゃねーか。」

美奈「そんなこともあったねえ。」

コナン「……なあ？」

美奈「なんだい？こにゃん。」

コナン「……自分の小説覚えてる？」

美奈「……さあ？？」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0391a/>

ひとかけらの月をさがして

2010年10月28日07時05分発行